



2011.07.13 M. K

我が家育ち？

ベランダに、種から育てた夏ミカンか八朔だったか鉢植えがあり、もうかれこれ10数年になるでしょうか、毎年キアゲハがやって来て直径1ミリ弱の卵を葉に産んでゆきます。

葉を20数枚食べ、蛹になって午前中に羽化し、一夜我が家の窓辺で過ごし

翌日、家内の手から大空へ飛び立ちます。

そしてまたこの母樹をめざして、雌が戻って来てきて、卵を産みつけます。

この日も何度目か、またベランダにキアゲハが来ました。



2011.07.28 M. K

我が家育ち

夏ミカンか八朔だったかの鉢植え（以下母木）から充分葉を食べて大きくなると幼虫が母木から降りて周辺をうろうろし、サナギになる場所を探し始める。その時に室内に取り込むとお気に入りの場所を探し、固まりサナギになる。約7～10数日で羽化する。まさに大変身だ。この写真は羽根を乾かしている。早朝サナギから脱皮し、シワクチャな羽根を伸ばし乾かす。この間の10数分が五体満足となるか障害児になるかの重大な分かれ目だ。



2011.08.13 M. K

我が家育ち？

今日の午後カラス？アゲハが我が家の母木にやってきた。とても大きいチョウは夏型だ。
人を怖がらない、ガラス戸を開けたら室内に入って来て、
ガラスにぶつかりパニックを起こした。レース越しに外に出たがっている。
数年まえに我が家で羽化して飛び立ったのと同じ種類で、何代か経た子孫かも知れない。



2011.08.13 M. K

我が家育ち？

ガラス窓でひと暴れして疲れて静かになったところで、
家内が手を差し伸べ、手に移ってきた。
こうして記念写真におさまってから外に出す。
静かにすましている。



2011.08.13 M. K

我が家育ち？

どうです、見事な大きさです。
母木におしりをつけていたので、産卵かなと思いますが
ただ、卵をホントに生んだのか、
見えにくい場所で後日、幼虫が葉を食べ始めるかどうかがお楽しみです。
なおこの時期に産んだ卵は年内最終で羽化するものと、
サナギで来春羽化するものに分かれる。今度は小型になる。



2011.08.13 M. K

我が家育ち？

室内から手の上ののせて母木の葉に移しました。大分疲れた様子で、
小一時間ほど、静かにして休んでいました。

先輩のアゲハの幼虫が食べた葉が左上にあります。

母木はほんとに御苦労さま。でもホントは母木がチョウになりたかった？まさに変身。
ル・クレジオの物質的恍惚という本を思い出し、生命の不思議と共生の関係を思います。



我が家育ち？

これは、休んでいる側面からのスナップです。

毎年繰り返される
夏の恒例行事です

2011.08.13 M. K